

どげなかね

2020 2 月号

雲まで届くかな



特集 このまちで一緒に^{とも} 多文化共生社会を目指して
加納美術館だより / 民生委員・児童委員の任命 / 健康の窓 /
たうんとびっくす / ジョーホーの森 / 安来はぴこ会

写真：お正月にたて揚げ



市長室だより

きりん
麒麟

今年の大河ドラマは明智光秀が主人公の「麒麟がくる」。麒麟と言えば、私たちは山中鹿介を連想します。鹿介はよく、山陰の麒麟児と形容されます。この由来の一つは、江戸時代後期の学者・頼山陽^{らいさんよう}が詠んだ漢詩の一節とされています。

題「山中幸盛（鹿介）」

（略）嶽嶽驍名誰喚鹿 虎狼世界見麒麟

鹿介は武勇で名高いが、どうして鹿と呼べようか。虎や狼のうろつく戦国の世に生きた麒麟である。

一方、光秀と鹿介は実際に関わりがあったと伝えられています。江戸時代に編さんされた豊臣秀吉の生涯を叙述した「太閤記」^{たいこうき}にそのエピソードがあります。

天正年間、鹿介は光秀の客分となっており、そのときの丹波攻めで、鹿介が大きな働きをしたことが記述してあります。また、同じ頃、織田信忠軍に属して松永久秀が籠る信貴山城攻めに参加し活躍したことが紹介されています。

二人の武将が活躍したのは同時代。何が起ころうとも不思議でない戦国の世です。麒麟と呼ばれる二人の共通点や関係性を想像しながらドラマを見るのも楽しいかもしれません。そして、戦国時代に注目が集まることで、山中鹿介や月山富田城跡への関心の追い風になることを期待しています。

市長
短信



※麒麟・才能の傑出した人。明智光秀と関係があったと言われる山中鹿介。

どげなかわ

2020 2 月号

も く じ

- 2 市長室だより
- 3 市政トピックス
- 4 特集：多文化共生社会を目指して
このまちで一緒に^{とも}
- 8 人権を考える/加納美術館だより
- 9 民生委員・児童委員を任命
- 10 たうんとぴっくす
- 12 健康の窓
- 13 新刊図書紹介
- 14 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- 20 きらり光る地域（裏表紙）

別刷 市民カレンダー

2月の行事／日曜日・祝日診療など

今月の表紙

大空高く飛べ

年明け早々の中海ふれあい公園では、色とりどりのたこが新春の空に彩りを加えていました。江戸時代に「立春の季に空に向くは養生の一つ」とされ、行われるようになったという一説が残るたこ揚げ。新年に「上」を向ける縁起の良いこの遊びは、今も変わらず子どもたちに親しまれています。

撮影日／1月5日 場所／中海ふれあい公園（穂日島町）





市政トピックス 最近の主な動きを紹介します



◀ふたばこども園のマーチングバンドは「ドレミのうた」などを披露。

余芸大会で地域福祉に貢献
市内のサークルや保育所などの団体がダンスや演奏を披露する「第3回安来市余芸大会」を12月8日に安来市総合文化ホールアルテピアで開催しました。当日は25組の団体が出演し、日頃の活動やこの日のために練習した技を披露。約600人の観客を沸かせました。
この日の収益金69万2400円は、主催者（山陰中央新報社、やすぎどじょっこテレビ、市社会福祉協議会、安来市）側から市共同募金委員会へ寄託されました。

行政改革に向けて答申

12月23日、安来市行政改革審議会（委員12人）の小林一夫会長から近藤市長に行政改革に関する答申書が渡されました。昨年8月に市長が同審議会に諮問したことに対する答申で、これまで4回の会議を経てまとめられたものです。

今年度中に策定する第4次行政改革大綱は、令和2年度から5年間の取り組みの指針になります。今後は、パブリックコメントおよび市議会の意見を聞きながら今年度中に策定します。



▶答申書を受け取る近藤市長（左）、行政改革審議会小林会長（中）、同石倉副会長（右）。

エッサくんのオープンデータ

市では、イメージキャラクター「あらエッサくん」の画像データをオープンデータとして公開しています。オープンデータ用のカタログサイトに公開しているため、大きな容量のものをダウンロードすることができるようになりました。エッサくんのほか、どじょうキャラクターの画像も公開しています。エッサくんのデータは、商用を含め手続き不要で自由に利用することができま。ただし、一定の条件があります。



▶再放送日時…1月24日（金）16時30分～17時59分（NHKBSプレミアム）

豪華歌手が安来で収録

豪華出演者が名曲の数々を披露する「新・BS日本のうた」の公開収録が12月12日、安来市総合文化ホールアルテピアで行われました。

番組のオープニングでは、安来高校生徒と安来節保存会の皆さんが細川たかしさんとコラボレーション。地域性のある安来節と銭太鼓の演出で番組の冒頭を盛り上げました。

当日の観覧応募総数は4768通で当選倍率は12・4倍と大人気の公開収録となりました。



【データを利用するには】

▼島根県オープンデータカタログサイト

(<https://shimane-opendata.jp/>)

TOPページ>安来市>県政・統計>イメージキャラクター「あらエッサくん」



このまちで一緒に

たぶんかきょうせいしゃかい めざ
～多文化共生社会を目指して～

近年、外国人材を積極的に受け入れる企業が増え、日本に住む外国人が増えています。市内でも外国人を見かける機会が増えたのではないのでしょうか。私たちはこれから、外国人もこのまちに住んでいることを意識する必要があります。今号では、外国人と一緒に暮らしていくための取り組みを紹介します。



中国で主食とされている水餃子作りを教わる吉田地区の皆さん。



防災訓練で応急救護講習を受ける参加者。AEDの使い方も学びました。



ゲストハウス sai (安来町) では市内に住む外国人や近所の人たちが集まってクリスマスパーティーが企画されました (12月22日)。



たぶんかきょうせいこうざ
多文化共生講座



▲中国語で自分の名前の読みを教わる参加者。

誰（だれ）もが暮（く）らしやすく
なるために
外国人（がいこくじん）と共に暮（く）らしていく
ためには、何（なに）が必要（ひつよう）でしょう
か。地元（じもと）の人（ひと）も外国人（がいこくじん）もま
ずは、お互（たが）いを知（し）ることが大切（たいせつ）。
文化（ぶんか）や習慣（しゅうかん）を理（り）解（かい）し、歩（あゆ）み寄（よ）
ることが暮（く）らしやすさにつな
がります。
島根県（しまねけん）は、国際交流員（こくさいこうりゅういん）を
講師（こうし）として多文化共生講座（たぶんかきょうせいこうざ）を
行（おこな）っています。2019年（ねん）12
月（がつ）7日（にち）には、同講座（どうこうざ）を市内（しやういん）で
開催（かいさい）。中国出身（ちゆうごくしゆしん）の郭楠（かくなん）さんと
ブラジル出身（しゆしん）のフェリペ・ナ
シメント（フェリペ・ナシメント）さんが講義（こうぎ）を行（おこな）
いました。

中国（ちゆうごく）と日本（にほん）は、距離（きょり）は近い
国（こく）同士（どうし）ですが、文化（ぶんか）の違い（ちがひ）は
あります。どこの国（こく）にも言（い）える
ことですが、他国（たこく）の人（ひと）が来（き）て、
文化（ぶんか）の違い（ちがひ）に驚（おどろ）くことは多いで
す。私も日本（にほん）に来（き）たときに驚（おどろ）
いたことがあります。
例えば、麺類（めんるい）を食（た）べるときに
日本（にほん）では音（おと）を立てて食（た）べますが、
中国（ちゆうごく）ではそれは行儀（ぎやうぎ）が悪いこと
になります。また、日本（にほん）では
昼休（ひるやす）みは一時間（いちじかん）ですが、中国（ちゆうごく）で
は一時間（いちじかん）から二時間（にじかん）あります。
このように国（こく）によつて習慣（しゅうかん）な
どの違い（ちがひ）は必ず（かならず）あります。私は
国際交流員（こくさいこうりゅういん）として、クイズを交（まじ）
えるなどしながら楽（たの）しく文化（ぶんか）の
違い（ちがひ）を伝（つた）えていけたらと思（おも）つて
います。
多く（おほく）の人（ひと）に中国（ちゆうごく）のことを知（し）つ
てもらい、興（き）味（み）を持（も）つてもらえ
るとうれしいです。

お互（たが）いの文化（ぶんか）を
楽（たの）しく知（し）る

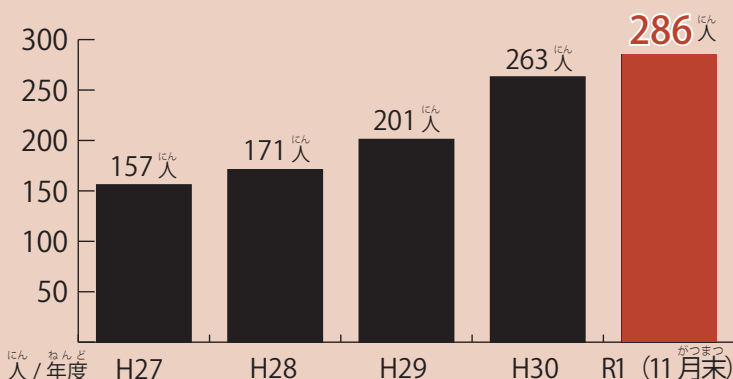


島根県文化国際課
国際交流員
郭楠（かくなん）さん



島根県文化国際課
国際交流員
フェリペ・ナシメント（フェリペ・ナシメント）さん

言葉（ことば）ではつきり
伝（つた）えることが大切（たいせつ）
日本（にほん）はハイコンテクスト文化（ぶんか）
といつて、重要なことでも言葉（ことば）
で表（あらわ）さないことがあります。そ
の場の雰囲気（ふんいき）や状況（じやうきやう）などをお互（たが）
いが察（さつ）すること（し）で意思疎通（いしそつう）を図（はか）
ります。
しかし、外国人（がいこくじん）は日本人（にほんじん）と共通（きゆうこう）
の認識（にんしき）や常識（じやうしき）などはありません。
そのため、「空（くう）気を讀（よ）む」ことや
「察（さつ）する」ということはできませ
ん。伝（つた）えたいことを言葉（ことば）で言（い）つ
てもわからないと理（り）解（かい）することが
難（が）しいです。
また、日本（にほん）語（ご）が多少（たしかう）できる
外国人（がいこくじん）でも難（が）しい日本語（にほんご）や表（あらわ）現（げん）
は苦（くる）手（て）です。
外国人（がいこくじん）の不得意（ふとくい）な部分（ぶぶん）を理（り）解（かい）
してもらつて、お互（たが）いに気持（きもち）ち
よくコミュニケーション（コミュニケーション）をとれ
るようにしていくことが大切（たいせつ）で
す。



現在（げんざい）、市内（しやういん）に住（す）む外国人（がいこくじん）は
4年前（ねんまえ）の約（やく）2倍（ばい）

仕事（しごと）などの関係（かんけい）で市内（しやういん）に住（す）む外国人（がいこくじん）は増（ふ）
えています。国籍（こくせき）別の人口（じんこう）は、一位（いちい）がベトナム、
次（つぎ）に中国（ちゆうごく）と続（つづ）きます。
さまざま（さまざま）な国（こく）の人（ひと）と共に暮（く）らすため（ため）にお互（たが）
いが理（り）解（かい）し合（あ）うことが大切（たいせつ）です。



こんごう とくしゅう すべ かんじ ふ
 今号の特集は、全ての漢字にルビを振っ
 ています。こうすることで外国人が読む
 ことができる場合があります。

//このまちで一緒に//

みんなで人権を考える講座



▲ベトナムの民族衣装「アオサイ」。



▲やさしい日本語や身振りでコミュニケーションをとります。



▲ベトナムの伝統料理「揚げ春巻き」を調理する参加者。



▲話をしながら楽しく会食。



▲中国の本場の水餃子を作りました。

同じ人間として
 お互いを尊重し合う

日本での生活で「壁を感じ
 る」という外国人は多いと言
 われています。市内に住む
 外国人が増えている今、私た
 ちは、さまざまな国籍の人と
 関わる機会が多くなることを
 意識しなくてはいいけません。

日本人と同じように外国人
 と接するときには大切なこと
 の一つが人権です。市では、さ
 まざまな人権課題を学ぶ「み
 なで人権を考える講座」を
 定期的に行っており、2019
 年11月11日には「外国の料理
 を通じて相互理解を深めよう」
 をテーマに開催。吉田交流セ
 ンターを会場に、地域の人
 が外国人と実際に関わり、文
 化などを学ぶ機会を設けまし
 た。

講師は、しまね国際センタ
 ーで働く中国・ベトナム出身
 の相談員ら5人。講座では、
 伝統料理と一緒に調理したり、
 各国の習慣などを学んだりし
 ながら交流を深めました。

お互いの理解と尊重。これ
 が多文化共生への第一歩です。





がいこくじんじゅうみん ぼうさいくねれん
外国人住民のための防災訓練
 さいがいじがいこくじん ようせいこうざ
災害時外国人サポーター養成講座



2019年12月8日に市役所防災研修で開催した「外国人住民のための防災訓練」、「災害時外国人サポーター養成講座」の様子。①各国の人が混じって非常食を試食。②市消防本部では、外国人からの119番通報に対応するため通訳を交えた三者間同時通話を行っています。③消火器訓練で使い方を学びました。④防災マップで危険箇所を確認。⑤県・しまね国際センターが作成する外国人向け防災ハンドブック。⑥サポーターは翻訳アプリを使いながら聞き取りをします。



もしものときのことを考える

県内に62人。これは災害時外国人サポーターの人数です（平成30年度末）。同サポーターは、大きな災害が起きたときに被災した外国人の支援を行うボランティア。災害情報の翻訳や避難所での聞き取りなどをを行います。

実際に避難所で生活するようになったとき、不安が多い外国人に寄り添うサポーターは大きな存在となります。

また、国によっては、日本で頻繁に発生する地震や台風が全く発生しないところもあります。そのような国の出身者は、地震や台風などを想定することができません。もしものときの備えとして、外国人が防災の知識を身につける機会をつくる必要があります。

「外国人が日本の災害を理解すること」、「日本人が災害時に外国人を支えること」。もしものときのために、お互いに必要なことは何でしょうか。

人権尊重社会の実現をめざしてⅡ ハンセン病を正しく理解しましょう

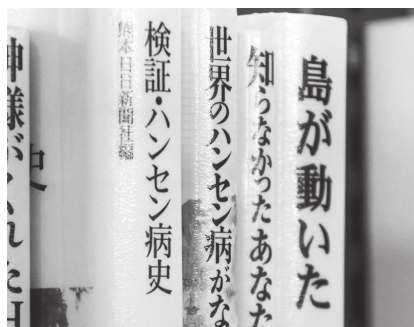
ハンセン病とは

古くから世界各地に存在し、日本でも日本書紀にあるほど古くから知られた病気です。1873年ノルウェーのハンセン医師が原因となる「らい菌」を発見し、それからハンセン病と呼ばれるようになりました。

ハンセン病は感染力のきわめて弱い病原菌による病気です。手足などの末梢神経が麻痺し、皮膚感覚が無くなり皮膚に変化が起こります。現代は、有効な治療薬により完治し、感染も発病もほぼありません。

ハンセン病への差別の歴史

治療法がなかった時代には、体の一部が変形するといった後遺症が残ることがありました。そ



▲市立図書館にはハンセン病に関する蔵書があります。一度、読んでみてはいかがでしょうか。

して、「恐ろしい病気」と考えられ、差別の対象になりました。1907年（明治40）の「らい予防に関する件」、後の「らい予防法（昭和28）」によって、強制的に隔離する政策が続きました。昭和30年代に治療薬が開発され、ハンセン病に対するそれまでの認識の誤りが明白になりました。それでも、1996年（平成8）「らい予防法の廃止に関する法律」が成立するまでこの隔離政策が続くのです。2001年（平成13）国が政策の誤りを認め、患者・回復者に謝罪しました。また、ハンセン病家族補償法も昨年11月に施行されました。

しかし、社会からの偏見や差別は今だに根強く、家族に迷惑が及ぶことを心配して現在も故郷に帰ることなく肉親との再会が果たせない人がいるのが現状です。

これから私たちにできること

ハンセン病患者の方々は、耐え難い苦痛と苦難の年月の末、やっと名誉の回復と福祉の場に至ることができました。私たちは、ハンセン病への正しい知識と意識を持ち、偏見と差別をなくす第一歩を共に歩みたいと思います。



仲良し三人組（2016年）

安来市加納美術館では、市内在住のキルト作家内藤和美さんと仲間の「手仕事」を紹介する展示を開催しています。

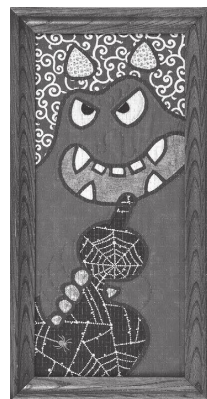
キルトに魅せられて40年。内藤さんは、キルトの素晴らしさを多くの人に伝えたいと願い、仲間と一緒にひと針ひと針愛情を込めて作品を作ってきました。

会場には、ステンドグラスキルトやトラディショナルキルト、ハワイアンキルトなどさまざまなキルトが並んでいます。中でも、江戸時代の広瀬紉を使った作品が注目されています。作品を通して安来の伝統文化に触れていただければ幸いです。

今回の展示では、会期中に一

「内藤和美 仲間と夢見るキルトの世界」 好評開催中です

安来市加納美術館だより 電話 36-0880



お家の魔除け鬼（1995年）

部作品を入れ替えます。

《会期》4月6日(月)

【前期】2月17日(月)15時

【後期】2月19日(水)4月6日(月)。毎週火

曜日は休館(祝日の場合は翌日)です。

作家による

ギャラリートーク

▼2月2日(日)・23日(日)...

全13時30分〜15時

内藤和美さんがご自身と仲間の作品について楽しく解説します(要入場料)。

作家によるワークショップ

▼2月2日(日)10時〜12時

お洒落なボーチ作り

内藤和美さんと一緒に可愛い「作品」作りをしてみませんか。初めての人も楽しく作れます(要事前予約)。
1000円、定員20人。



暮らしの中の困りごとは、 お近くの民生委員・児童委員に 相談ください

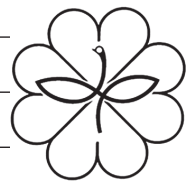
次のみなさんが厚生労働大臣から民生委員・児童委員に任命されました。委員の任期は令和元年12月1日から令和4年11月30日までの3年間です。

この制度は、生活に困っている人や障がいのある人、高齢者、ひとり親家庭などから相談を受け、必要な情報提供や行政との架け橋となるものです。「地域の奉仕者」として同委員は活動します。

地域の困りごとなど、なんでも相談を受けています。お気軽に問い合わせください。



地 区	氏名（◎は主任児童委員を兼務）	敬称略・順不同
十 神	高橋美弥子、石橋丈治、仲佐久子、角田一枝、中島信幸、◎石原道子、仲佐トシ子、赤井吉雄、佐川裕通、高家雅子、安部益子、川崎律世、折坂昇、江角文子	
社 日	吉野和夫、八幡節子、石原絹枝、◎伊達山裕子、角森恵治、山本敏枝、服部幸子、木戸芳己	
赤 江	◎勝部由紀子、内田由美子、近藤邦博、上田広己、松浦卓、大和恵美子、永田正満、福島公平、安藤高	
荒 島	寺本喜久子、平井守、岩田敏雄、角達也、奈良井美佐絵、仲佐正志、◎仲佐明子、三保道代、仲佐京子	
飯 梨	山崎光恵、種島良夫、原田貞治、◎高木良子、小田原茂樹、田邊悦子	
能 義	作野立生、上野美代子、◎野口芳枝、飯塚経一、飯橋絹子、佐小田幸枝	
大塚・吉田	◎井塚重子、三島澄江、岡屋榮六、北垣ともみ、石場恵子、山本弘子、湯浅義男、田頼洋子	
宇賀荘	持田宏、竹内健三、加藤玲子、岩崎博俊、藤井俊一、◎安部隆子	
島 田	吉川昭佳、池田勝彦、佐伯尚、門脇司、◎細田恵美、倉敷計一、山本志子、◎木島史香	
広 瀬	太田正紀、◎川村孝子、吉田雅由、岩田和江、小川花子、井上広子、足立勝利、加納誠一、天野和幸、須藤操、小倉智之、濱田祝子、太田徹、石井豪広、坂田臣司、西村育朗	
山 佐	加藤誠一、小林浩、市川浄子	
布 部	村上由美、小藤陽子、宇山一成、竹田学、加藤俊幸、岩田直紀	
比 田	横山俣和、◎重栖洋子、澤田恭子、鉄原誠、田中博義、須藤昌裕	
赤 屋	足立昌二、岩見喜久子、卜藏俊朗、石原富道、小林泰子	
井 尻	岩佐里美、山岡輝美、野々村康正、花田明己、遠藤ひとみ、◎門脇和弘	
母 里	小松原昌、梅瀬倫住、仲田八郎、富川由起子、上田宏充	
安 田	◎長谷川照正、安達伸、大西祐昌、小松原祐二、永井清美	



問い合わせ

安来市民生児童委員協議会（社会福祉協議会内） 電話 23-1855
市役所福祉課 電話 23-3211



▲ 8020 表彰式に出席した皆さん。
自慢の歯が光ります。

はちまるにいまる

8020 表彰を 61 人が受賞

80 歳になっても 20 本以上自分の歯がある人を表彰する 8020 表彰を 12 月 8 日、安来中央交流センターで行いました。表彰式は、健康寿命の延伸を目指そうをテーマに開催したイベント「第 5 回食と歯のフェスティバル in やすぎ」に合せて開催。該当する 61 人のうち 20 人が出席しました。

受賞した佐久保太さんは「歯医者者のアドバイスを受けながら毎日 3 回の歯磨きと、歯間ブラシを使って歯のケアをしています。固いものを食べることと、歯だけでなく体の健康にも気を使っています」と話していました。



人権に思いを寄せて

12 月 4 日からの人権週間に合わせて「人権フェスティバル・つなげて未来や 2019in はくた」を 12 月 8 日に伯太中央交流センターで開催しました。会場では、市内中学校生徒会が取り組んだ「いじめ撲滅宣言」や人権の花の絵コンテスト作品の展示をはじめ、協賛する団体の啓発体験、ブース出店などがあり多くの人が訪れていました。

ステージイベントの「少年の主張」では伯太中学校の生徒が発表。梅瀬裕佳子さん（2 年生）は「他



まちの話題や出来事を紹介します



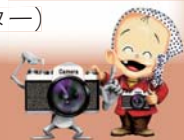
このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック (FB)」で公開しています。



おもちを食べやすい大きさに丸める作業をお手伝い。つきたての良い香りが食べるのを待ち遠しくさせます。

(12 月 10 日：健康福祉センター)

今月の一枚



◀ 「少年の主張」で発表する伯太中学校の生徒。

人から伝えられたことでやさしさを持つことができました。その友達に感謝しています。私は感謝や思いやりを他人に伝えられているだろうか」と自身の体験を交えて話していました。また、山本愛華さん（3 年生）は「人は好みや感じ方が違います。その個性は否定できません。いじめや差別が無くならないのは相手を理解しないからではないでしょうか」と個性の大切さを訴えていました。

ステージではこのほか、猿まわし芸人・村崎耕平さんの講演会や安来高校の生徒による安来節などを行いました。

地域住民の力で健康を保つ

健康を意識した食習慣を身につけてもらおうと12月14日、能義交流センターで「親子でチャレンジ！お花の巻き寿司作り」が行われました。

当日は、能義地区の親子36人が参加。子どもたちは巻きすの使い方を教わりながら、楽しそうに巻き寿司を作っていました。

主催した能義地区健康推進会議は、この程、島根県が表彰する「健康長寿しまね推進会議会長賞」を受賞しました。これは、熱心な健康づくり活動や生きがい活動で、地域や職場における健康増進、介護予防に貢献したグループが選ばれるもの。同会議の選定理由は、幅広い世代が参加する継続的な活動姿勢と、体だけでなく心の健康も意識するなど、きめ細かな活動をしていることが評価されました。

國重光美会長は「自分の健康は自分で守らなくてはいいけません。地域住民みんなの力で焦らず継続して続けてきたことが結果に表れてよかったです。これからも焦らず活動を続けていきたいです」と話していました。



▲参加した子どもたちは、お花の巻き寿司を想像しながら楽しく調理できました。



▲同会議は、能義地区8町内の住民全員が会員。成人・高齢者保健部会、親子保健部会に分かれ活動をしています。また、PTAとの連携や健康推進委員の設置などで地域住民の健康維持を積極的に働きかけています。

きねと臼でおもちつき

親子でもちつきを体験することで、食育につなげようと12月10日、「みんなで楽しくおもちつき」を健康福祉センターで行いました。毎年開催するこの催しのポイントはきねと臼を使って行う点。昔ながらの方法で子どもたちが日本の伝統に触れることができます。

もちつきの最中は、周りから「よいしょ、よいしょ」というかけ声が。子どもたちはリズム良くおもちをついていました。完成したおもちも、みんなで一緒に味わいました。



▲当日は11組の親子が参加しました。

やまんば 山姥が賑わいに一役

天保年間から続く伝統行事「母里市」が12月25日、伯太町母里で開催されました。正月飾りや食材などが並ぶこの市には、山姥がお金を配って賑わせたという伝説が残ります。この伝説にちなみ現在は「母里市やまんば祭」と銘打って、山姥を装ったスタッフが、来場者に福引券やお菓子を配っています。

同祭実行委員会の梅瀬繁人会長は「楽しみにしておられる人がいますので、これからも年末の恒例行事として続けていきたい。この祭が年の瀬の賑わいと地区の活性化につながればうれしいです」と話していました。



▲訪れた認定こども園母里の園児にあめを配る山姥。



健やかな成長のために大切です

感染症を防ぐ 予防接種

■問い合わせ 子ども未来課 ☎ 23-3222

子どもがかかりやすい病気の中で、もっとも多いのが感染症です。身の周りに存在する病気のもとになるウイルスや細菌などの病原体が体内に侵入して増殖し、発熱や下痢、せき等を引き起こします。中には、命にかかわるものや後遺症を残すものも多くあります。

感染症を予防するための有効な手段の一つが予防接種です。ワクチン接種により、病気の発症や重症化を防ぐだけでなく、集団の中に感染患者が出て流行を止めることができます。

予防接種には次の二種類があります。接種には市の支援制度がありますので併せてご活用ください。

①任意接種

市では、任意接種である「おたふくかぜ予防接種」を1歳以上就学前のお子さんを対象に、2回分の接種費用を無料にしています。詳しくは市ホームページをご覧ください。子ども未来課まで問い合わせください。

②定期接種

市内の協力医療機関で実施します（BCGのみ集団接種）。医療機関に事前に予約をして、お出かけください。



▲市が実施する小児定期予防接種は、安来市民であれば無料で受けることができます。

予防接種の種類	対象年齢	接種回数	接種場所
① BCG	生後5か月以上1歳未満	1回	健康福祉センター
②ヒブ感染症	生後2か月以上5歳未満	4回（※）	委託医療機関
③小児の肺炎球菌			
④ B型肝炎	生後2か月以上1歳未満	3回	
⑤四種混合 （百日せき・破傷風・ジフテリア・不活化ポリオ）	生後3か月以上7歳6か月未満	4回	
⑥麻しん風しん混合	第1期：1歳以上2歳未満	1回	
	第2期：5歳以上7歳未満の保育所・幼稚園等の年長児	1回	
⑦水痘（みずぼうそう）	1歳以上3歳未満	2回	
⑧日本脳炎	第1期：生後6か月以上7歳6か月未満	3回	
	第2期：9歳以上13歳未満	1回	
⑨二種混合 （破傷風・ジフテリア）	11歳以上13歳未満	1回	
⑩子宮頸がん予防	小学6年生から高校1年生の年齢に該当する女子 ※現在、積極的な勧奨は行っていません。	3回	

※②③の接種回数は、接種開始月齢により違います。

新刊図書紹介

New Books Introduction

図書館司書が選んだ注目の新刊を紹介します。

「新松平定安公伝」

松江藩最後の藩主として幕末期を過ごした松平定安公。明治4年9月の離郷時には元藩士や領民2千人が吉佐でお見送りしたと言われています。安来市門生町常福寺にまつわる話にも触れられています。(山)



著者 寺井敏夫
発行所 山陰文藝協会

「ブルガリアのごはん」 (絵本世界の食事 [21])

「絵本世界の食事」シリーズは、学校の調べ学習でも使われる人気のシリーズ。本書ではブルガリアを紹介。さまざまな料理にヨーグルトやハーブを使うなど、食文化や暮らし方の違いを楽しめる1冊です。(須)



企画・文 銀城康子
絵 萩原亜紀子
発行所 農山漁村文化協会

「星くずクライミング」

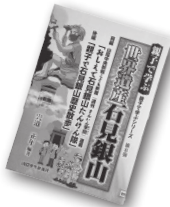
スポーツクライミングの選手だったあかり。手の故障によるスランプでやめようとしていたところ、パラクライミングと出会います。ブラインドクライマーの昴とナビゲーターのあかりの成長を描きます。(根)



著者 檜崎茜
発行所 くもん出版

「親子で学ぶ 世界遺産石見銀山」

世界遺産に登録されている石見銀山について、著者と小学生の会話形式で分かりやすく紹介した一冊。「おしえて石見銀山たんけん隊」「親子で石見銀山歴史散歩」の2編が収録されています。(中)



編著 穴道正年
発行所 山陰中央新報社

「みちづれの猫」

その猫は、どん底から這い上がるきっかけとなった。確かなぬくもりと、再び生きる勇気を与えてくれた。その寄り添える存在が、かけがえのないものとなった、猫にまつわるせつなくて、愛しい短編集です。(田)



著者 唯川恵
発行所 集英社

「永遠に刻みたい イチロー262のメッセージ」

野球選手として数々の記録を残したイチロー選手は、数々の名言も残しています。本書は2013年～2019年3月の引退までに語られたイチローからの「夢をつかむヒント」をくれる言葉を紹介します。(川)



著者 永遠に刻みたいイチロー262のメッセージ編集委員会
発行所 ぴあ株式会社

その他 新刊図書

NEW

- くるまのなかには? 石橋真樹子
- まち 小野寺史宜
- うたかた姫 原宏一
- 小さな場所 東山彰良
- クラシック名曲全史 松田亜有子
- はい、さようなら。 瀬戸内寂聴

- 宇宙から帰ってきた日本人 稲泉連
- 「水だし」って、すごい! 武蔵裕子
- 令和の力、万葉集の力 中西進
- 2020年版山陰企業年鑑 山陰政経研究所
- お父さんのための子育ての教科書 七田厚

【問い合わせ】

安来市立図書館…Tel 22-2574
ひろせ図書室……Tel 32-4455
はくた図書室……Tel 37-0050

その他の新着図書情報は

安来 図書館情報 検索

内田洋彩 水墨画展

日時 2月13日(木)～29日(土)
図書館開館時

場所 安来市立図書館 会議室
内容 市内在住の内田洋彩さんの水墨画(山陰の風景)、ミニチュアドールハウスの展示



▲作品の制作に取り組む内田さん

レファレンスサービスをご利用ください

図書館で、調べたいことや必要な資料をどのように探したら良いか分からないときはありませんか。

このサービスは、「○○の事例について知りたいのですが、どんな資料に載っていますか」などと言っていたら、必要な資料を検索して提供するものです。

お困りのときは、ぜひご利用ください。





行政

全国一斉全国瞬時警報システム（Ｊアラート）訓練を実施します

市では、Ｊアラートの訓練放送を行政告知端末と告知放送用の屋外スピーカーから自動放送により実施します。ご理解とご協力をお願いいたします。

試験放送日時 2月19日(水) 11時ごろ

放送内容 「これは、Ｊアラートのテストです」3回繰り返し、「こちらは、防災安来市です」1回のみ
※本番運用と同様に、最大

音量で放送します。
※災害発生、気象状況などによっては、訓練を中止する場合があります。

問 防災課

Tel 23・3172

広瀬中央公園総合体育館の耐震改修工事

8月1日から令和3年3月31日まで耐震改修工事を予定しています。工事期間中、当体育館は使用できません。ご理解、ご協力をお願いいたします。

問 文化スポーツ振興課

Tel 23・3075

「声の広報」をお届けします

毎月20日発行の「広報やすぎ」と年4回発行の「市議会だより」の内容をCDに録音した「声の広報」を希望者へ無料で配布します。

利用を希望する人は、電話などで政策秘書課までご連絡ください。

対象 視覚に障がいのある人、目の不自由な人

その他 容量に限りがあるため、内容を要約すること

就学援助制度をご利用ください

経済的理由により、市内の小中学校に通うお子さんの給食費や学用品などの支払いにお困りのご家庭に、費用の一部を援助します。

援助を受けることができる事由（次の①～⑤のうち、いずれかに該当すれば対象となります）

- ①生活保護が停止または廃止になった
- ②市県民税が非課税または減免になった
- ③個人事業税、固定資産税、国民健康保険税が減免になった
- ④国民健康保険税の徴収の猶予を受けた
- ⑤児童扶養手当を受給している

※その他、家庭の事情を考慮して就学援助が受けられる場合がありますので、ご相談ください。

援助の対象 学用品費、通学用品費、新入学用品費、修学旅行費、日本スポーツ振興センター掛金、校外活動費、学校給食費、PTA会費、児童（生徒）会費、クラブ活動費、卒業アルバム代等の一部（上限あり）

その他 年度当初から援助を受けるには、各学校が設けた締切日までに申請が必要です。経済的に困難な状況になった場合、年度途中でも援助を受けることができます。

詳しくは、問い合わせください。

問 学校教育課 Tel 23 - 3235

・お子さんが就学中の学校

があります。

問 政策秘書課

Tel 23・3010

就業相談会（移動ナースバンク）

看護職の求人・求職相談、看護の情報提供等を行います。

日時 2月19日(水)13時30分～15時

場所 くにびきメッセ（松江学園南）

問 島根県ナースセンター

Tel 0852・27・8510

相続手続きに関する相談所を開設します

松江地方法律局では、島根県司法書士会と合同で相続手続きに関する相談所を開設します。

日時 2月16日(日)10時～16時

料、秘密厳守 相談は予約優先です。（無料、秘密厳守）

時

場所 松江テルサ4階中会議室（松江市朝日町）

内容 土地（農地や山林を含む）や建物の相続に関する登記手続き

担当者 司法書士、法務局職員

予約 2月14日(金)17時まで

問 松江地方法律局総務課
Tel 0852・32・4200
※音声案内「4」

つなぐ！ひろがる！ 地域づくり支援事業 交流センター実践発表研修会

交流センターを拠点として「学び」と「実践」による『循環型の人づくり』を通じた特色ある地域づくりに取り組んでいく「つなぐ！ひろがる！地域づくり支援事業」。各地域で取り組んだ実践例をふまえ、「地域を次世代に繋げていくこと」を目指した、これからの地域づくりを考えます。

日時 3月1日(日) 13時～16時30分

場所 広瀬中央

対象 交流センター関係者、社会教育委員、地域づくりに興味のある人

内容 ▽実践発表(発表者：赤屋、荒島、宇波、広瀬、布部、菅原の各交流センター)
▽基調講演 講師：檜谷 邦茂氏(島根県中山間地域研究センター 中山間地域支援スタッフ)

参加費 無料

その他 2月21日(金)までに地域振興課または交流センターに申し込みが必要です。

地域振興課 Tel 23-3070



▲赤屋地区で行われたゆるキャラの着ぐるみ作り。

里親制度普及啓発講演会

日時 3月1日(日) 13時～16時20分(受付12時30分)

場所 島根県民会館 大会

議室 (松江市殿町)

定員 180人

参加費 無料

内容 ▽講演会「子育ての悩みどころを考える」寝め方・しかり方から里親養育まで(講師：藤原映久(島根県立大学人間文化部保育教育学科 准教授))

▽パネルディスカッション
島根県社会福祉士会
Tel 0852-28181

福祉・保育のお仕事 相談会・面談会 in 安来

市内に所在する福祉サービス事業所の人材確保および同地域の福祉職場で就職を希望する人の就労支援を目的に開催します。

日時 2月26日(水) 13時～15時

場所 安来市総合文化ホー

ルアルテピア会議室・展示室

内容 ▽個別就職面談コーナー：各ブースで事業所概要や採用予定などの説明を行います。 ▽相談コーナー：福祉人材センターによる就職に関する相談。求職登録、求人や事業所の情報提供、各種助成金の説明を行います。また、介護職と保育士資格者の届出登録もできます。 ▽福祉の仕事説明コーナー：はじめて

福祉職場に就職を希望する人に福祉の仕事・資格の説明をします。 ▽離職者訓練相談コーナー：国家資格等を取得し、正社員就職を目指す人へ島根県から公共職業訓練(入学金・授業料無料)の説明を行います。

▽資料情報提供コーナー：福祉職場の求人情報・各種資料等の提供を行います。

対象 ▽求職者：福祉職場への就職を希望する人、福祉職場に関心のある人 ▽

求人事業所：市内に所在し、島根県福祉人材センターおよびハローワークに求人登録のある福祉サービス事業所

島根県社会福祉協議会
Tel 0852-325957

平成30年度ふるさとづくり大賞の活動映像が公開されています

全国各地で、「ふるさと」をより良くしようとかんがえる団体、個人を表彰するふるさとづくり大賞。活力ある地域社会の構築を図ることを目的に行われていま

安来市では「えーひだカンパニー株式会社」が総務大臣賞を受賞しました。

映像では、同社をはじめ、各受賞団体の活動の様子を紹介しています。ぜひご覧ください。

次のQRコードから見る
ことができます。



特別支援学級合同

作品展「ふれあい広場」

学習で取り組んだ工作などの作品を展示します。

日時 1月31日(金)～2月4日(火) 9時～18時。4日は12時30分まで。

場所 プラナ2階ホール

ミドル・シニア／レディーズ求職者のための企業説明会

求職者と求人企業が直接交流できます。企業の理解を深め、経験や資格を生かして働きたい中高年や家庭と両立のできる働き方を希望する女性を支援します。

参加企業数は15社程度です。(参加企業名は決定次第就職サポートセンター島根のホームページに掲載)

日時 2月25日(火) 14時～16時

場所 くにびきメッセ小ホール (松江市学園南)

内容 ▽14時～14時45分：企業プレゼンテーション

▽14時45分～16時：企業自由説明会(服装自由)

対象 再就職を希望する中高年・女性

申込締切 2月14日(金)

参加費 無料

問 就職サポートセンター島根

Tel 0852-61-6111

喫煙可能室の設置には届出が必要です

健康増進法の改正により4月1日から飲食店や喫茶店等の飲食提供施設等は原則屋内禁煙となります。

「既存の経営規模の小さな飲食店」は、届出をすることで店舗全体または一部を喫煙可能室とすることができます。

対象 次の①～③全てに該当する店舗

①令和2年4月1日時点で営業している

②資本金または出資金の総額が5000万円以下

③客席面積が100㎡以下

届出先 松江保健所健康増進課

届出用紙は県ホームページ (<https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/kenko/tabacum/>) からダウンロードするか問い合わせください。

「島根いのちの電話」相談員募集

「いのちの電話」は、自死予防を主な目的とした悩みごと電話相談です。この活動を支えるのは、仕事や家庭をもちながら研修を受けたボランティアの電話相談員です。

第1課程 (公開講座 全15回)

受講期間 4月4日(土)から7月頃まで(予定)

第1・3土曜日

時間 13時15分～16時30分

場所 いきいきプラザ島根 (松江市東津田町)

募集人員 25人程度

受講費用 1万円

募集締切 3月31日(火)

第2課程 (養成講座)

応募資格 第1課程を修了した人(10回以上出席) ※第1課程修了後、面接を経て、受講の可否が決まります。

受講費用 1万円(その他、テキスト代2千円程度、宿泊研修の費用がかかります)

受講期間 7月～ 毎週土曜日(第4土曜日を除く)

問 島根いのちの電話事務局

Tel 0852-32-5985

問 松江保健所健康増進課

Tel 0852-23-1314

予備自衛官補

(一般・技能) 募集

一般の社会人や学生などの自衛官未経験者を予備自衛官補として公募・採用します。教育訓練後は、予備自衛官として任用します。

試験日 4月18日(土)～22日(水)のうち指定する1日

試験会場 ▽一般：陸上自衛隊出雲駐屯地(出雲市松寄下町) ▽技能：全国の

主要都市(広島県、香川県、兵庫県等)で実施

試験科目 ▽共通：口述試験、適性検査、身体検査

▽一般：教養試験、作文

▽技能：小論文

応募資格 ▽一般：日本国籍を有し、18歳以上34歳未満の人 ▽技能：日本国籍を有し、18歳以上で国家資格等のある人(資格により53歳から55歳未満の人)

応募締切 4月10日(金)

合格発表日 5月22日(金)

問 自衛隊島根地方協力本部

Tel 0852-21-0015

保健

BCG接種

日時 2月12日(水) 13時15分～13時45分(受付時間)

場所 〇

対象 令和元年8月生まれのお子さん

持ち物 母子健康手帳、予防接種予診票

問 子ども未来課

Tel 23-3222

あるてぴあ 一箱絵本市

ミカン箱サイズの箱一つ分の絵本を持ち寄りフリーマーケット方式で自由に販売できます。絵本を引き継いだり、新しい絵本と出会えたりする絵本市です。出展・入場は無料です。

日時 2月16日(日) 10時～12時30分

場所 安来市総合文化ホール アルテピア

出展締切 2月13日(木)

安来市総合文化ホール アルテピア
Tel 21-0101

Yahoo! 防災速報アプリで 安来市の防災情報が確認できます

市は、ヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結しました。これにより「Yahoo! 防災速報」のアプリで、市の防災情報が確認できるようになりました。

「Yahoo! 防災速報」のアプリをダウンロードして、通知対象地域に「安来市」を登録するか、位置情報の利用を「オン」にすることで、市が配信する防災緊急情報をプッシュ通知で受信できます。

ご自身やご家族の安全を守るためにも、パソコンや携帯電話、スマートフォンをお持ちの人はぜひ、ご利用ください。

サービス利用料は無料ですが、ダウンロードや利用時にかかる通信料は利用者負担となります。アプリの詳細は Yahoo! 防災速報ホームページでご確認ください。

防災課 Tel 23-3074



Android 用



iOS 用

講座・教室

離乳食教室 (要申込)
日時 2月19日(水) 15時～16時30分

バイスを行います。
日時・場所 2月18日(火) 9時30分～16時、安来中央
▽2月25日(火) 9時～11時
申込締切 2月14日(金)
持ち物 母子健康手帳、冊子「離乳食の進め方」(4か月児健診時に配布)、参加費100円、おてふき
申込 2月14日(金) 15時～16時30分

6か月児：9時45分～10時
▽9～11か月児：13時30分～14時45分 (受付時間)
場所 安来市健康福祉センター
持ち物 母子健康手帳、冊子「離乳食の進め方」(4か月児健診時に配布)、参加費100円、おてふき
申込 2月14日(金) 15時～16時30分



はつらつ☆

マタニティルーム

日時 2月9日(日) 9時30分～11時30分
場所 安来市健康福祉センター

対象 おおむね妊娠6か月以降の妊婦とその夫
内容 助産師のお話、子育て支援センターの情報提供など
持ち物 母子健康手帳、タオル

動きやすい服装でお越しください。
申し込みが必要です。
申込締切 2月7日(金)
申込 2月7日(金) 15時～16時30分

申込 2月7日(金) 15時～16時30分
申込 2月7日(金) 15時～16時30分

安来市学習訓練 センター主催の教室

いずれも同センターを会場に開催します。

●パソコン教室

エクセル2019中級午後コース

日時 2月20日(木)・21日(金)・25日(火)・26日(水)の4日間、13時～16時

受講料 5000円(テキスト代別途1000円)

その他 ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要 ▽エクセル初級コースを受講した人が対象

●パソコン教室
ワード2019初級午前コース

日時 2月10日(月)・12日(水)・14日(金)の4日間、9時30分～12時30分

受講料 5000円(テキスト代別途1000円)

その他 ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不要 ▽エクセル初級コースを受講した人が対象

●パソコンなんでも相談日
パソコンの操作方法を自由に何度でも教えてもらう日です。パソコンの不具合・

修理は対応していません。
日時 2月6日(木)・17日(月)10時～12時

受講料 500円

その他 ▽パソコン・プリンター・デジカメの持ち込み可 ▽申込不要 ▽インターネットは当センターのパソコンのみ利用可

●パソコン個人指導
分らないことがマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。(1回2時間)

受講料 1回3000円

その他 ▽受講日時は事前にご相談ください ▽パソコン、デジカメなど持ち込み可 ▽キャンセルは3日前までお願いいたします(2日前からは受講料が発生します)。

キャンセルは3日前まで
にお願いします(2日前からは受講料が発生します)。
●安来市学習訓練センター
Tel 23・1750

子育て支援センターの
催し
●歯っぴー教室(歯医者さんに聞いてみよう)
赤ちゃんから幼児期にかけての歯のお話を歯医者さんにしていただきます。
お子さんの歯について、気になることを聞いてみましょう。

日時 2月13日(木)10時30分～12時

場所 ②2階会議室
講師 仲佐歯科医院 松浦理紀 歯科医師

その他 ▽託児あり(託児申し込み多数の場合は、お受けできない場合があります) ▽要予約

●子育て相談会 「入園するその前に…」
子どもさんが保育施設に入園・入所するにあたって、お母さんの不安もいろいろあるのではないでしょ

うか。
保育所で実際に子どもたちの様子を見ている保育士さんや調理師さんのお話をします。

知りたいことや不安に思っていることを申し込みの際に事前にお知らせください。

日時 2月4日(火)10時30分～12時

場所 ②2階会議室
託児あり(託児希望多数の場合は、お受けできない場合があります)。
●子どもも未来課
Tel 23・3222

心の健康相談
(無料・要申込)
心の病気や悩み、飲酒問題、もの忘れなどに関する相談ができます。精神科医師、保健師などが担当します。

日時 2月6日(木)・13日(木)・27日(木)13時30分～15時30分

場所 松江保健所
その他 前日までに要予約
●松江保健所
Tel 0852・23・1316
・福祉課 Tel 23・3216

鉄の道文化圏シンポジウム in 安来 2020
令和のたたら会議
～中世から未来へ～

日時 2月23日(日)13時15分～17時

場所 安来市総合文化ホール アルテピア小ホール

内容 ▽講演①「富田城下の鍛冶屋と鋳物師」講師：角田徳幸氏(島根県埋蔵文化調査センター調整監) ▽講演②「中世のたたら」講師：長谷川博史氏(島根大学教授) ▽インバウンドレポート「外国人が魅せられるたたら」講師：山崎真忠氏(株式会社社環藝 代表取締役) ▽関係機関からの報告
●文化財課 Tel 23-3240

相談

心の健康相談
(無料・要申込)

心の病気や悩み、飲酒問題、もの忘れなどに関する相談ができます。精神科医師、保健師などが担当します。

日時 2月6日(木)・13日(木)・27日(木)13時30分～15時30分

場所 松江保健所
その他 前日までに要予約
●松江保健所
Tel 0852・23・1316
・福祉課 Tel 23・3216

鉄の道文化圏シンポジウム in 安来 2020
令和のたたら会議
～中世から未来へ～

日時 2月23日(日)13時15分～17時

場所 安来市総合文化ホール アルテピア小ホール

内容 ▽講演①「富田城下の鍛冶屋と鋳物師」講師：角田徳幸氏(島根県埋蔵文化調査センター調整監) ▽講演②「中世のたたら」講師：長谷川博史氏(島根大学教授) ▽インバウンドレポート「外国人が魅せられるたたら」講師：山崎真忠氏(株式会社社環藝 代表取締役) ▽関係機関からの報告
●文化財課 Tel 23-3240



第14回

安来市歴史文化講座 「尼子氏再興と布部合戦」

令和2年は山中鹿介たちが毛利軍と戦った布部合戦から450周年にあたります。

尼子氏再興運動の大きな転機となったこの合戦の講座を開催します。

日時 2月16日(日) 10時～12時 (13時から布部合戦古戦場見学会があります)

場所 布部交流センター

講師 藤岡大拙氏 (荒神谷博物館館長、NPO法人出雲学研究所理事長)

参加費 無料 (要申込)

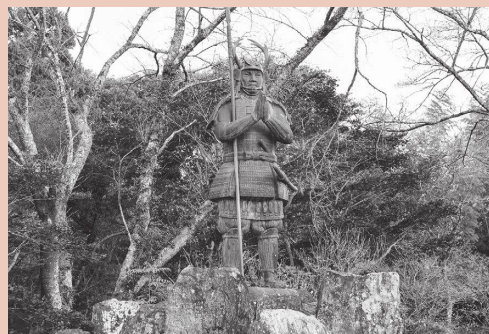
申込締切 2月14日(金)

氏名と連絡先を文化財課まで電話またはFAXでお知らせください。

なお、荒天時は、布部合戦古戦場見学会は中止とします。

問申文化財課 TEL 23-3240

FAX 23-3282



TEL 38-0323

・安来市民ソフトバレー大会
主事・小林

TEL 23-1923

・安来市体育協会
TEL 23-1923

参加費 1チーム3千円
申込締切 2月29日(土)必着

全員に参加賞があり、上位チームには、特別賞があります。

問申安来市体育協会

【電話相談】
TEL 0852-60-9211

●司法書士総合相談センター
相談内容 不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローン返済、悪質商法、会社の登記、裁判、成年後見等高齢者の財産管理など

相談日時 毎週月・木曜日 12時～15時

●相続・遺言相談センター
相談日時 毎週火曜日 12時～15時

【面接相談】
日時・場所 2月15日(土) 13時～17時、朝日公民館(松

江市東朝日町)
※要予約(月・火・木曜日の12時～15時が予約受付時間です)

問申司法書士会総合相談センター
TEL 0852-60-9211

行政相談所を開設しています(無料)
時間 9時～12時

市民の皆さんの身近な相談相手として、国の行政などに関する相談を受け付けています。相談に基づいて、



相談者へ助言や関係機関に対する改善の申し入れなどを行っています。

行政相談は毎月開催されていますので、開催日などは、市民カレンダーでご確認ください。

問申総務省島根行政監視行政相談センター
TEL 0852-21-3630

各種定期相談は市民カレンダーでご確認ください
相談時間・問い合わせ先は、次のとおりです。

▽9時～16時 **生活相談**

▽9時～12時 **社会福祉協議会**
TEL 23-1855

▽9時～12時 **消費者問題弁護士相談**

▽人権施策推進課
TEL 23-3068

特設人権相談所
▽9時30分～12時

▽人権施策推進課
TEL 23-3095

しまね東部若者サポートステーション
出張相談(要予約)
▽14時～16時

▽サポステ松江
TEL 0852-33-7710

縁結び相談
「はぴこ交流サロン」

イベント

第14回安来市民ソフトバレー大会参加募集

柔らかいボールで体を動かし、心地よい汗を流しませんか。

期日 3月15日(日)

場所 伯太体育館

種別 男女混合(2人ずつ)で次の2部門 ①ブロンズの部：トータル200歳以上・最低年齢者40歳 ②フ

リーの部：18歳以上

参加資格 市内在住者または市内事業所勤務者がコト内2人以上

参加費 1チーム3千円

申込締切 2月29日(土)必着

全員に参加賞があり、上位チームには、特別賞があります。

問申安来市体育協会

TEL 23-1923

・安来市民ソフトバレー大会主事・小林

TEL 38-0323

▽10時～12時
▽定住推進課
TEL 23-3179



▲安来はぴこ会の皆さん（前列）とスタッフ。
チームワークを大切に楽しく活動しています。

「縁結び」を応援するボランティア 毎月交流サロンを開催する「安来はぴこ会」

「安来はぴこ会ではサロンのほかに、出会いイベントやお茶会を開催し、出会いの場も大切にしています」。

「登録があると、相談者と担当はぴこが二人三脚でお相手探しを行います」と話すようにはぴこは担当制。このため、「相談者の気持ちに寄り添い、信頼関係を築くことを大切にしています」。

「毎月の交流サロンでは、リラクゼーションした雰囲気づくりを心掛けています」と話すのは安来はぴこ会会長の近藤正さん。そのために4年前、市の施設からカフェ・ローチ（黒井田町）に会場を移しました。サロンでは、登録受け付けのほか、相談、アドバイスなどを行っています。

「毎月この東條哲雄さんは「会話から相手の人生観が分かります。出会いの場では積極的に話をするようアドバイスしています」と話しつつ、「見た目で判断する人が多いのですが、人間性がいちばん大切です。相手の人柄をみてほしいですね」。

「会話から相手の人生観が分かります。出会いの場では積極的に話をするようアドバイスしています」と話しつつ、「見た目で判断する人が多いのですが、人間性がいちばん大切です。相手の人柄をみてほしいですね」。



安来はぴこ会
ブログ

県全体の登録者は約1500人で、これまでにこの活動を通じて成婚した人は、600人以上になります。安来はぴこ会にも毎年、うれしい報告が届きます。近藤会長は「個人情報を守ります。事前予約も要りません。気軽にサロンにお越しください」と笑顔で呼びかけます。

提供しています。はぴこの東條哲雄さんは「会話から相手の人生観が分かります。出会いの場では積極的に話をするようアドバイスしています」と話しつつ、「見た目で判断する人が多いのですが、人間性がいちばん大切です。相手の人柄をみてほしいですね」。



▲はぴこ交流サロンは毎月第2日曜日、カフェ・ローチで開催。予約不要で、相談は無料です。

編集後記

安来市の人口と世帯数 R1.12.31現在

人口合計／ 38,354人
(男:18,423人 女:19,931人)
世帯数／14,375世帯

▼同日に行われた外国人対象の防災訓練と災害時外国人サポーター養成講座。その中で紹介された翻訳アプリは優れもの。言語は30カ国語に対応しているため、さまざまな国の人と会話をするのにとっても役立ちます。また、試食で食べた非常食のおいしさが予想以上。技術の進歩に驚く取材となりました(旬)

▼8020表彰式の代表の方のあいさつ。「体は自分でつくったものではない。親から贈られた大切な宝物。だから感謝を込めて健康には気を配っている」。今まで考えたことが無かった視点です。そう考えると、普段の体調管理や食生活、適度な運動で体をケアする気持ちになります。が、年末年始は・(6)



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

●資源保護のため、この広報紙は再生紙を使用しています。
●広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
●自治会宛の発送等につきましては、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。